

～中山間地域における見守り活動の展開～（金融推進課）

中山間地域を中心に推進活動を行わず、日々、過疎化地域に住まわれる地域住民の方々の安否確認等の訪問活動を行う“ふれあい訪問係”を8名配置しています。これら職員は安否確認を行うだけでなく、過疎化地域の住民に寄り添い、コミュニケーションを図る中で様々なニーズや意見を聴取し、事業運営への反映に取り組んでいます。

また、中山間地域の高齢者や児童が安心して暮らしていけるよう、管内4市4町が行う下記事業の1事業者としてそれぞれ調印いたしました。今後も各方面と協力しながら、地域の見守り活動に取り組めます。

・ふれあい訪問係の具体的な活動

1. 担当地区の全戸面談活動
 - ① 組合員の安否確認や健康状態の確認
 - ② 組合員・利用者の取引状況の把握と情報収集
2. ふれあい生活指導員・営農指導員と連携した取組み
 - ① 地域生活文化活動・地域活動への取組み
3. 各種相談に関する取次ぎ対応

市町	事業名	締結・登録時期
神河町	神河町安心見守りネットワーク事業	平成26年12月
赤穂市	赤穂市高齢者見守りネット事業	平成27年4月
上郡町	上郡町高齢者等徘徊SOSネットワーク事業	平成27年7月
たつの市	たつの市地域見守り活動	平成27年8月
宍粟市	宍粟市高齢者地域支え合い活動事業	平成27年12月
福崎町	福崎町高齢者等見守りネットワーク事業	平成28年9月
市川町	認知症高齢者等見守り・SOSネットワーク事業	平成28年11月
相生市	相生市見守りSOSネットワーク事業	平成28年12月

～介護サービス拠点・内容の見直し～（生活福祉課）

組合員およびその家族ならびに地域住民が介護・支援を必要とする状態になっても、住み慣れた地域で安心して日常生活を送ることが出来るように、7つの介護センターを拠点とし、居宅介護支援（ケアプラン作成）・訪問介護（ヘルパー派遣）・通所介護（デイサービス）・福祉用具の取扱いにより、安全・安心な介護サービス提供に努め、利用者の在宅生活の支援に取り組んでいます。

事業継続に必要な有資格者の増大を図るとともに、介護保険制度改正等を踏まえて運営の効率化を図っていきます。

～介護従事者の育成～（生活福祉課）

介護サービス提供に必要な有資格者を確保するため、就労を目的とした介護職員初任者研修を開催し、介護従事者の育成を図っています。介護センター職員によるガイダンスの実施、介護現場実習の受入により、人材確保に向けたアプローチを行います。

介護職員初任者研修

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
受講計画	—	15名	15名	15名
受講実績	15名	20名	15名	

+

～ふれあい農園～（営農企画課・広報課）

当JAでは、支店毎に職員と組合員・利用者がふれあえる農園を設置し、ふれあい活動として近隣の保育園や幼稚園の園児等に対し、食育活動の一環として講習会や勉強会も実施しています。ここでの農業体験・収穫体験等を通じて「農」に対する理解醸成を図る活動を展開しています。

JA職員自らがふれあい農園を利用し農作物を栽培していく中で、農業に対する苦労や収穫時の喜び等を体験することにより、農家との共感力を増勢し農業の会話がはずむことや地元児童等を招いて食農・食育体験の場として活用することを目的とし、当JAが特産化を目指す作物の栽培等、様々な品目に挑戦していきます。

～貸し農園～（営農企画課）

農業者以外の者が野菜や花を栽培して、自然にふれあうとともに、農業者に対する理解を深めることを目的に、貸し農園「旬彩ファーム高浜」を開園しました。全12区画で、1区画あたりは24㎡となっています。井戸や物置場を設置し、農具なども一部無料で使用することができます。開園イベントでは、農園利用者にキャベツやブロッコリーの苗を提供しました。

更に、平成29年4月より「旬彩ファーム姫路灘」を開園します。